

利根町小学校新校名は「利根小学校」に 平川小・東小・西小3校が来年4月に統合

沼田市議会12月議会に、来年4月1日から利根町の4小学校のうち平川小・利根東小・利根西小の3校を統合し、新しい「利根小学校」に改める条例改正が提案され、全会一致で可決されました。

新「利根小」の位置は追貝東小の跡地に建て替え

新「利根小学校」は、追貝の利根東小に統合されることとなりますが、現在の校舎の耐震改修が必要になるため、現在地で建て替えることになり、その建て替え工事の期間は、利根西小学校を仮校舎として利用することになっています。

利根東小は、追貝地区の中心部にあり、隣接して観光名所「吹き割の滝」を核とした売店などが林立しています。これ以上の学校敷地の拡大はむずかしい立地で、校舎自体は平川小や利根西小が新しいので、東小は廃校にして、「吹き割の滝」への駐車場などに利用し、仮校舎として利用する西小を新校舎として統合する方がいいのではないかと、という意見が市民の間からも出ていました。



校舎を立て替えて利根小になる東小

仮校舎として利用する西小と校庭

子ども達のことを第一に・・・井之川議員が主張

井之川博幸議員は、現3校の状況は1学年数人位のクラスが多く、複式学級もあり、下級生から上級生まで学校全体が一つのクラスのような関係になっているようであり、先生の眼も指導も良くゆきとどいていたところから、急に1クラス10数人から30人を超える規模になるので、子ども達に与える影響や先生の体制も踏まえてし

っかりとした対策をとってほしいと要求しました。また、学校がなくなる平川、大原地域への対策も考えるよう要求しました。



平川小校舎と校庭、奥は体育館

マイナンバー個人情報を市組織内で連携利用

沼田市は、12月議会に、来年1月1日からマイナンバー制度で定められている「特定個人情報」を市のそれぞれの組織が管理している市民の「特定個人情報ファイル」の情報も、連携して利用できるように、「沼田市行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人情報の利用に関する条例」を制定する議案を提出しました。

他の自治体との情報連携は、平成29年7月から始まります。

市のどこの部署でも利用できるように広がることはリスクも広がる

井之川博幸議員は質疑の中で、今まで福祉、市税など担当部署ごとに個人情報を管理していたが、マイナンバー制度では福祉・保健・医療などの社会保障、地方税、防災などの情報を特定個人情報ファイルにまとめ、個人番号で管理しているので、利用範囲が広がれば広がるほど、情報漏れや不正利用などのリスク（危険）が高まるのではないかと指摘し、このようなリスクと監視社会への国民の不安が解消されない中で、国の言うままに推進してしまうのは問題ではないかと、スタートを延期するよう国に意見を言う必要があるのではないかと要求しました。

本会議での質疑後、11日の総務文教常任委員会に付託・審査され、17日の本会議で採決が行われます。ぜひ傍聴にお出かけ下さい。

市幼稚園保育料を約2.5倍に引き上げ

沼田市では、子ども子育て新制度で保育園だけでなく、幼稚園・認定こども園の保育料も市長部局（子ども課）が決めるようになりました。9月の子ども・子育て会議に、現在最高額6,600円の市幼稚園保育料を平成30年・31年と段階的に引き上げて、最高額を16,000円にするという提案が出されました。幼稚園保育料は、義務教育ではありませんが、年少教育として、無料に近づけていました。

横山市長は、市長選で段階的に保育料は無料化すると公約していたのでそれに逆行します。

2015年12月13日	No.775
いのさんニュース	
発行所沼田市下久屋町983	☎23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料	